

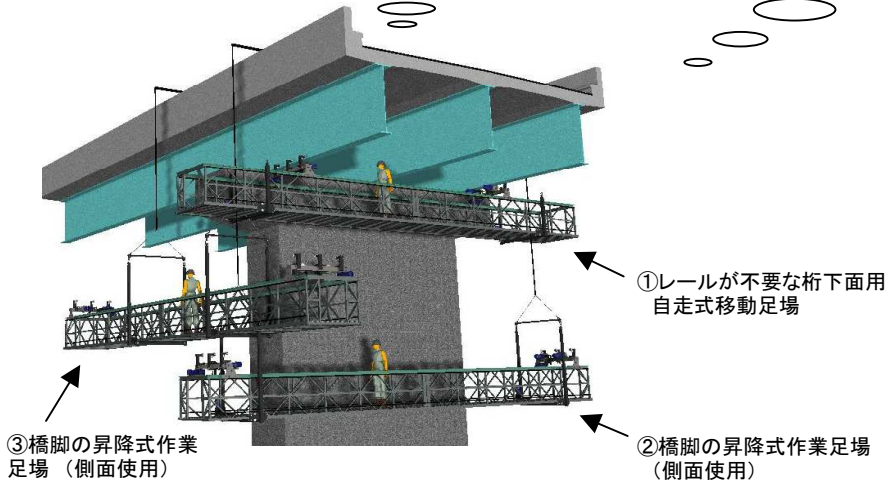
# 連続桁対応型 橋梁点検用ノンレール移動足場

箱桁及びI型形式の鋼製橋梁下フランジを走行レールとする移動足場です。桁への設置・撤去、及び設置後における隣接スパンへの移設（橋脚通過）は極めて短時間で行えます（受注生産）。

## 使用形態

吊り足場を組まずに既設橋梁の維持補修が行える移動足場です。

- ①設置撤去がとにかく容易
- ②走行に専用レールが不要です
- ③橋脚間移動も容易です

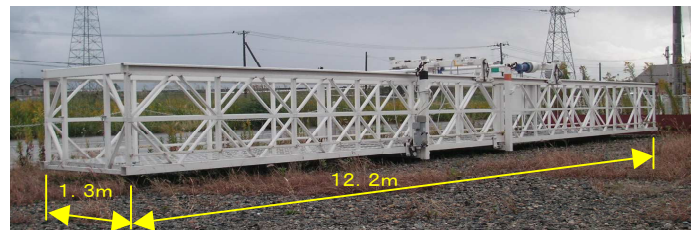


## 主仕様

|       |                         |
|-------|-------------------------|
| 本体寸法  | 1.3(W)×12.2(L)×1.2(H) m |
| 質量    | 1,250 kg                |
| 積載荷重  | 800 kg                  |
| 走行速度  | 6 m/min                 |
| 駆動方式  | フランジ下面吸着磁石車輪駆動(全4輪)     |
| 懸垂装置  | 開閉式懸垂ローラ(全6組)           |
| 吊りビーム | 伸縮及び長手方向可動式による水平保持(2基)  |
| 駆動源   | エンジン発電機 2kVA            |
| 操作装置  | 本体制御盤及びペンダントスイッチ(遠隔操作)  |

## 製品の特徴

- ①既設橋梁への設置・撤去、及び橋脚反対側への移設が簡単かつ安全に行うことができます。
- ②そのために長手方向に移動可能な伸縮式吊りビームを2基備え、常に水平保持されます。
- ③磁石吸着式の駆動輪がフランジ下面に吸着し、これにより添接部でも駆動輪の掛替えが不要です。
- ④設置・撤去、及び移設作業における昇降には、別途、チェーンブロックや電動ホイストを用います。



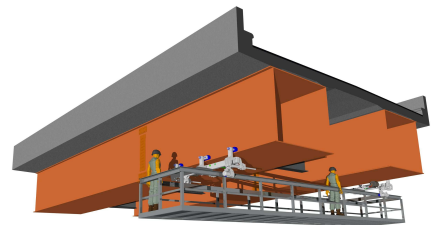
## 設置手順



(Step 1) 足場の搬入(2段積み)  
この後、荷台上で連結を行います。



(Step 2) クレーンによる吊込と高欄への盛替  
この後、桁への設置や移設はクレーンを使用せずに行います。



(Step 3) 桁に懸架して走行  
桁幅方向へのシフトも可能です。

## RDI (株) 技術開発研究所

URL <http://rdi-japan.com>  
Mail [info@rdi-japan.com](mailto:info@rdi-japan.com)

新潟事務所／研究所：

〒950-1132 新潟市江南区丸潟新田504-3

TEL 025-280-3411 FAX 025-280-2930

東京事務所：

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11 鈴野ビル6F

TEL 03-6206-8660